

復興へ、ともに

④5

このコーナーでは全国の地方公共団体から南三陸町に派遣されている職員を紹介します。



【氏名】佐藤 隆行

【派遣元】宮城県 登米市

【所属】保健福祉課

(被災者支援係)

今年の4月に登米市より派遣職員として参りました。登米市では震災関係で生活再建支援金等の仕事をさせていただいておりました。その経験を生かし町民皆様の復興の一助になれるよう微力ですが尽力させていただきます。



【氏名】岡本 佳久

【派遣元】兵庫県 西宮市

【所属】復興事業推進課

(公営住宅整備係)

今年の4月より災害公営住宅の仮申込の募集や団地見学会の事務に携わっています。これまで携わったことがない分野なので戸惑うこともありますが、一日でも早い復興を町民の皆さんに感じていただけるよう頑張ります。



【氏名】志気 潔 丈

【派遣元】愛知県 蒲郡市

【所属】建設課

(建設総務係)

みかんと温泉の愛知県蒲郡市から4月に赴任し、建設課の建設総務係に配属となりました。8年ぶりの宮城県内での勤務となりますが、南三陸町の復興の力に少しでもなればと思っておりますのでよろしくお願いたします。



【氏名】梶原 聖 司

【派遣元】佐賀県 多久市

【所属】復興市街地整備課

(復興都市整備係)

『仕事も遊びも一生懸命』を信念にしています。日々のお会いに感謝し精一杯お役に立てるよう頑張ります。南三陸町のよか所ばガバイ知りたかけん、なんでん教えてくんしゃい【南三陸町の良いところを沢山知りたいので、何でも教えてください】みなさん(南三)宜しくお願いします。

文化財探訪

文化財を見て歩こう！

南三陸町内の遺跡
寺浜板碑群 戸倉字下道地内



国道398号から北へ、寺浜漁港へ進む町道の左側、海に面した丘陵地に室町期の板碑24基があります。近世の古墓などと共に祀られているため、いつの頃か一箇所に集められたものと思われます。

板碑は中世の供養碑です。作物の豊凶も家族の生死も人間の力ではどうにもならなかった時代、大衆はひたすら神仏に祈るしかありませんでした。その祈禱の証を具象化しようとしたのが板碑です。

志津川の中世を語る文献史料はほとんど残されていないため、板碑の存在は当時の歴史を知るうえで貴重な手懸りとなります。

ご存知ですか？ 文化財保護のこと

土地に埋もれている昔の建物跡やそれに伴う土器・石器などは町の大切な文化財です。一旦壊してしまえば二度と元に戻すことができません。これから住居の新築や土地の造成・改良などをお考えの場合は、必ず教育委員会にご一報ください。

問い合わせ

教育委員会生涯学習課文化財担当
☎46-2639 FAX 46-2607